

二〇二四年 新年に寄せて

新年あけましておめでとうございます。新しい一年が始まりました。今年も皆さんと共に、色々なことに挑戦と学びを繰り返しながら、充実した一年を過ごしていくことを楽しみにしています。



メッセージを話す瑞恒さん

昨年は多くの出来事がありました。厚木事業所の幸浦への移転、そして川崎事業所での溶接組立ライン供給業務の開始という、大きな変化がありました。

タスクチームにおいては、トレーサビリティシステムの自社開発と、業務での実用化が、トコトコでできることの幅を大きく広げてくれました。

青山学院大学と早稲田大学の先生方による各事業所の月例支援も始まり、生産工学に基づいた科学的な改善知識が確実に広がっています。また、青山学院大学との共同研究に加え、神奈川大学、横浜国立大学、法政大学からは、研究対象の良い事例としてインタビュ調査の依頼を受けました。

他にも、千社を超えるであろう取引先を持つFUSO様より、『オペレーショナルエクセレンス』という栄誉ある賞をいただいたこと。更に横浜市の催え、様々な機関から講演の依頼を受けたことなど、皆さんの協力と努力が組織として大きな力となり、お客様や社会からより信頼される会社に成長してきていることを実感できる事がたくさんあります。

さて、今年の前半の業績見込みは好調とは言えません。多くの事業所で仕事量が減る予測が出ています。しかし、これはある意味、良いチャンスとも言えます。仕事が少なくなる時期だからこそ、プロジェクト活動への注力や、改善案の検討など、組織を強くする活動に、より時間を費やすことができます。組織として体力をつけ、次に来る挑戦や困難を乗り越えるための準備期間ができたこと、私は前向きにとらえています。

会社は、トコトコという組織、そしてトコトコで働いている一人ひとりが、この先ずっとお客様や社会から必要とされる存在であり続けるため、様々な施策を着実に進めたいと思います。特に、全員で取り組む改善活動はその一翼を担っています。改善のプロセスを通じて得られる問題発見力は、今後、社会でさらに求められるスキルです。このように、社内活動で一人ひとりが知識や技術を磨くことを通じて、組織としての「現場を運営する力」と「現場を設計する力」が向上し、結果として「幸せづくり」に繋がると信じています。

今年も一つ一つの社内活動にしっかりと取り組み、コソコソカソコソと良い会社づくりを続けて行きましょう！

本年もどうぞよろしく願いいたします。（社長／櫻井瑞恒）

FUSOサプライヤー大賞 受賞！

二〇二三年十月二十三日に開催された「FUSOサプライヤー二〇二三年」にて、トコトコが「オペレーショナル・エクセレンス」部門で表彰されました。

多くのサプライヤーを抱える特徴の自動車産業の中で、FUSO様から優秀なサプライヤーとして認められたことは大変嬉しく思います。

今回の受賞は次の三項目で評価していただきました。

- 一、傑出した業務品質及び安定した運営管理体制の構築
- 二、エンジニアリング・作業スペース抑制など改善活動への貢献
- 三、高い納期遵守率と生産計画に即した迅速な能力提供

日々の安全、品質管理活動の尽力や、ITゼミやプロジェクト無限を通じた技術や知識の向上に加え、新たな学びや行動が生まれてきた成果を生んだと感じます。（瑞恒さん）



額のお写真



ベテラン先輩との交流会 開催！

二〇二三年十一月十日（金）に、本社セミナールームにてベテラン先輩との交流会を開催しました。



交流会の様子



ベテラン先輩との交流会は、仲間・仕事・会社に関する気づきを得ること・仕事や社会人生活の参考にすることを目的に、自分の事業所のことや紹介したり、理想の先輩像について話し合ったり、仕事の悩みをベテラン社員に相談するイベント。入社一年目に二回、二年目に一回開催しております。

今回集まったのは二〇二二年入社二年目社員の皆さん。入社当時よりも落ち着いた印象で、すっかり仕事にも慣れた様子でした。

仕事への責任や効率、品質についての悩みが寄せられ、先輩社員も親身に相談に乗っていただきました。勤続年数によって悩みの内容も変わってくるもの。その時々に応じて、上司先輩も精一杯力になれればと思います。（総サポ／上原）

ITゼミ発表会 開催！

二〇二三年十一月十六日（木）に、本社セミナールームにてITゼミの年間発表会が開催され、IT3、ITゼミのメンバー合わせて七名が発表を行いました。

IT3は各自が担当した事業所の在庫管理に関するExcel VBAシステム開発の発表を、ITゼミメンバーはそれぞれ所属事業所内での事務作業効率化のExcel VBAシステム開発やIoTを取り入れた新しい仕組みの発表をしました。

二〇二三年一月～二〇二三年十月に於けるITゼミメンバーによるVBA改善の成果は二十六、四時間／月の削減に達しています。この他にも、時間の削減には繋がらなかったものの、品質の向上や配送不良の原因究明ができるようになった等の効果も上げています。

ITゼミ三顧問の神奈川大学准教授の道用先生からも「これは素晴らしい取り組み。理想的なエンドユーザーに近づいている」との評価をいただいています。

ITゼミでは今後に向けて「荷主様システムの効率的な使用手段」や「Microsoft Accessの価値向上」等々、Excel内のみならずより広い範囲での改善を行い始めています。ITゼミがどこまで成長していくのか、今から楽しみではありません。（IT3／大塚さん）



発表会の様子



新入社員自己紹介

★林静枝さん（横浜金沢）
横浜金沢事業所の林と申します。四月より皆様のお仲間に加えて頂きました。事業所の皆さんに支えられ、温かい目で見守っていただきながら育てていただいています。

教えていただいた事をしっかりとこなせる様、努力して参ります。どうぞよろしくお願い致します。



★山本忠芳さん（川崎・物流）

初めまして川崎事業所の山本忠芳と申します。昨年四月よりお世話になっております。

私の業務は、三菱ふそう様で使用する油脂類の払い出しとサプライマナー・調整部の担当者として支給品納場の納品調整を行っております。趣味は楽しくお酒を飲むことです。日々の業務を一生懸命頑張りますので宜しくお願い致します。

★別府秀広さん（川崎・物流）

お世話になっております、川崎事業所の別府秀広と申します。昨年四月より契約社員として採用していただき、業務は三菱ふそう様で使用する支給部品及び油脂類の発注・受け入れの取りまとめを担当しております。趣味はスポーツ（フットサル）と油絵を描くことです。

微力ではありますが少しでも皆様のお役に立てれば思っておりますので宜しくお願い致します。



別府さんの作品



★千田堅人さん（幸浦）

皆さん初めまして、二〇二三年四月から、幸浦事業所で勤務している千田堅人と申します。物流の仕事をして八ヶ月経ちますが、慣れた部分も少しはありますが、まだまだ覚えることがたくさんあり、大変だと思ふことがかなりあります。しかし、仕事を覚えていくにつれて、やりがいも感じ、今まで出来なかった事が少しずつではありますが、出来るようになってきたと実感することが多くなりました。フォークリフトの運転もまだまだスムーズにはいきませんが、速く正確に動かすことが出来るように努力していこうと思ひます。早く仕事を覚えて迷惑をかけないように頑張りますので宜しくお願い致します。

改善提案累積表彰

◆【累積二〇〇点表彰】
◆渡邊晃輝（東扇島）
◆角田繁勇起（東扇島）



トコトコ第94号

★会社スローガン★

何も変えないことが一番悪い！

発行日：2024年（令和6年）1月19日（金）

「ベトナム投資環境視察ミッション2023」レポート

二〇二三年十一月十三日から十七日の五日間、ベトナムに視察に行ってきました。視察の目的は「当社のベトナム進出の可能性を探る」ためです。

視察した地域は、南部に位置し、ベトナム経済の中心地でもあるホーチミン市と、北部に位置し首都でもあるハノイ市の二都市です。



プレゼンの様子



黒岩知事含む参加者記念撮影

視察先は様々で、日系の現地企業や、レンタル工場・倉庫、その他、日本に特化した教育現場等を視察してきました。

日本では、少子高齢化が問題ですが、ベトナムはASEANの中でも三番目に人口が多く、平均年齢も二十八歳と若い上に、人口も年々増加しています。経済的にも、GDPの成長率は7%以上で推移し、この十五年間は安定した経済成長を続けている国です。そんな成長著しいベトナム。潜在しているビジネスチャンスに、日本企業のみならず世界各国の多くの企業が投資をしています。投資額も年々増加傾向にあるそうです。

視察した教育機関の中には、日本の就労を専門にした学校があり、主に、技能実習生として日本の企業で専門技術を学び、取得する事を目的としているようですが、日本での生活に戸惑うことなく、実習先の企業でスムーズに就業ができるように、日本語だけでなく、文化の違いや、礼儀・マナー等も学んでいました。

技能実習終了後は、その経験・スキルを活かし、現地企業や日系企業で活躍されているとのこと。視察した日系の現地企業でも、日本の技能実習終了後に、ベトナムの同企業に就職をした方々にもお話を聞く事ができました。

最終日には、現地企業との交流会がありましたが、皆さん若くして志が高く、とても意欲的な方々でした。現地に駐在している日本人の

方々からも有益な情報を聞くことができました。ベトナム経済の発展を感じる例として、五年前の視察時よりも街中を走る自動車の台数が増えたように思いました。帰国後にJETROの資料で確認したところ、「五年間で自動車の販売台数が約一・四倍に増加」していました。自動車の販売台数は収入と密接な関係があると視察中に伺いましたが、経済の発展とともに、国民所得も右肩上がりであり、消費者層の購買力拡大が見込まれる市場と期待されています。今後、当社が成長・発展していく過程で、広く海外にも視野を向け、グローバルなビジネス展開をする企業でありたいと強く思った視察でした。（横浜金沢/日比さん）

テトコン写真展



『イソヒヨドリ』
善平アントニオ
(藤沢)



『雨宿り』
菊田翼
(東扇島)



『ラブリー』
大島健二
(幸浦)



『昼寝』
島田和彦
(本社)



『狼が2匹！？』
吉川竜海
(幸浦)



『片思い』
竹内一磨
(習志野)



『ん？』
ダオホアンランアイン
(習志野)



『Lego penguin』
トubbシンパヤル
(横浜金沢)



『鋭い眼差し』
大庭健治
(成田)



『猫たち』
ナヒヤ
(川崎)



『zzz...』
櫻井武海
(総サボ)



『山中湖』
善平アントニオ
(藤沢)



『冬の立石寺』
菊田翼
(東扇島)



『逆さ富士』
中津川久美子
(総サボ)



『五稜郭』
吉川竜海
(幸浦)



『海岸線と函館山』
小黒遼馬
(総サボ)

テトコン写真展 冬



『Holy night』
高橋望
(本社)



『静岡から見た富士』
大島健二
(幸浦)



『Winter Time For R134』
大島健二
(幸浦)



『山から富士山』
江川和典
(中津)



『真冬の富士山』
稲垣一也
(中津)



『ラブラブ』
ダオホアンランアイン
(習志野)

★次回写真展テーマは「彩」です。2月27日（火）まで募集しています。皆様のご応募お待ちしております。